

都市計画道路

倉吉羽合線

(国道179号 はわいバイパス)

現道交通を現道、バイパスに分散することにより、
渋滞の緩和や交通事故の減少を図ります。



現道(国道179号)の状況・課題

●慢性的な渋滞と交通事故の多発

国道179号は、国道9号(山陰道)と
周辺市町を結ぶ主要幹線道路ですが、
湯梨浜町田後からはわい長瀬区間は、
多くの生活交通と通過交通が混在して
おり、慢性的に渋滞し、交通事故が多
発しています。特に朝夕を中心に渋滞
が発生し、平成29年5月には死亡事
故も発生しています。

■現況道路状況

■現況交通量(※1)

24時間交通量 14,108台/日

■平均旅行速度(※1,2)

時速23km

■交通事故発生件数(※3)

平成24年～平成29年 38件



▲沿道店舗周辺での渋滞状況

▼帰宅時間帯の渋滞状況▼



道路整備の効果

●交通の分散

バイパスが完成・供用すると、通過
交通の大半はバイパスに移り、現道
の渋滞の緩和や交通事故の減少が
期待できます。



●地域の発展

事業中の山陰道(北条道路)と、はわいインター
チェンジで接続することで、中部地区の幹線道路
ネットワークが強化され、地元湯梨浜町のまちづ
くりはもとより、中部地区全体の発展に寄与しま
す。

●緊急時の連携強化

現道の国道179号は、災害直後から避難・救
助を始め、物資供給等の応急活動のために緊急
車両の通行を確保すべき重要な路線(緊急輸送
道路)となっています。バイパスは現道の交通集
中を分散し、緊急車両の通行を円滑にします。



▲国道179号を介した中部地区の連携

(※1: 国土交通省『平成27年度道路交通センサス』より)
(※2: 旅行速度: 区間距離を信号待ち時間等を含む区間移動時間
で除した速度。(田後東交差点～はわい温泉入口交差点間))
(※3: 鳥取県『とっとりWEBマップ』より)

レークサイド・ヴィレッジゆりはま



メインストリートのイメージ

レークサイド・ヴィレッジゆりはま開発事業計画(予定)

計画地 湯梨浜町長江
面積 4ha

